

2025年度 授業コード: 81100200

授業科目	*基礎助産学Ⅱ				実務家教員担当科目	○			
単位	1	履修	必修	開講年次	1	開講時期	前期		
担当教員	恒松 良祐/吉村 宜純/前田 幸								
授業概要	臨床推論の視点から、男女のリプロダクションに関する成り立ちや生殖器及び生殖器に関連する器官の形態・機能を身体的・心理的側面から解説する。生殖補助医療・出生前診断及び遺伝疾患などの今日的課題、不妊相談におけるカウンセリングの姿勢と対応について解説する。リプロダクションに関連する検査法について解説する。 以上のことについて、実務家教員として臨床で医師としての実務経験を有する教員が教授する。								
授業形態	対面授業			授業方法					
学生が達成すべき行動目標									
標準的レベル	1. 男女のリプロダクションに関する形態・機能、疾患、治療、必要な検査及びデータ判読について説明できる。(DP1-1) 2. 遺伝と遺伝性疾患、生殖補助医療の今日的課題、不妊相談におけるカウンセリングの姿勢と対応について説明できる。(DP1-1)								
理想的レベル	標準的レベルの1～2を達成したうえで、リプロダクションに関する今日的課題について自己の考えを表現できる。								
評価方法・評価割合									
	評価方法		評価割合(数値)			備考			
	試験		100						
	小テスト								
	レポート								
	発表(口頭、プレゼンテーション)								
	レポート外の提出物								
	その他								
カリキュラムマップ(該当DP)・ナンバリング									
DP1	-	DP2	-	DP3	-	DP4	-	ナンバリング	MI11102J
学習課題(予習・復習)								1回の目安時間(時間)	
予習: 講義内容に関して、テキストを読み、講義に臨む 復習: 該当部分の復習								4	
授業計画									
第1回	テーマ: リプロダクションに関する形態・機能、性の行動と形態・機能(恒松良祐)について解説する。								
第2回	テーマ: 妊娠の基礎、生理的変化(恒松良祐)について解説する。								
第3回	テーマ: 妊娠の基礎、周産期に関する検査(恒松良祐)について解説する。								
第4回	テーマ: リプロダクション・周産期に関する検査(恒松良祐)								

	<p>演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査の実際とデータの判読 <ul style="list-style-type: none"> －ME 機器による検査・計測－ 超音波を中心に（技術含）について解説する。
第5回	<p>テーマ：不妊治療、生殖補助医療（恒松良祐）</p> <p>について解説する。</p>
第6回	<p>テーマ：遺伝と遺伝性疾患・遺伝カウンセリング、出生前診断（恒松良祐）</p> <p>について解説する。</p>
第7回	<p>テーマ：女性のライフサイクルと性感染症（吉村宜純）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な疾患と治療、予防について解説する。
第8回	<p>テーマ：妊娠初期の異常（吉村宜純）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイリスク妊娠について解説する。
テキスト	<p>助産学講座[2] 母子の基礎科学 第6版 医学書院</p> <p>助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ [1]妊娠期 我部山キヨ子他編 医学書院</p> <p>病気がみえる vol.10 婦人科・乳腺外科 第4版 MEDIC MEDIA</p> <p>病気がみえる vol.10 産科 第4版 MEDIC MEDIA</p> <p>産婦人科診療ガイドライン 産科編 2023 発行：日本産婦人科学会 編集・監修：日本産婦人科学会/日本産婦人科医会</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>講義時、資料を配布します。</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>質問など講義の中で対応します。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>普段からリプロダクションや性と生殖に関連する情報に関心をもち、知識を積極的に深めること。</p> <p>予習・復習を必ず行ってください。講師と積極的に意見交換して下さい。</p> <p>他の授業科目と関連づけて学習し、臨地実習で実践を通して確認するようにしましょう。</p>